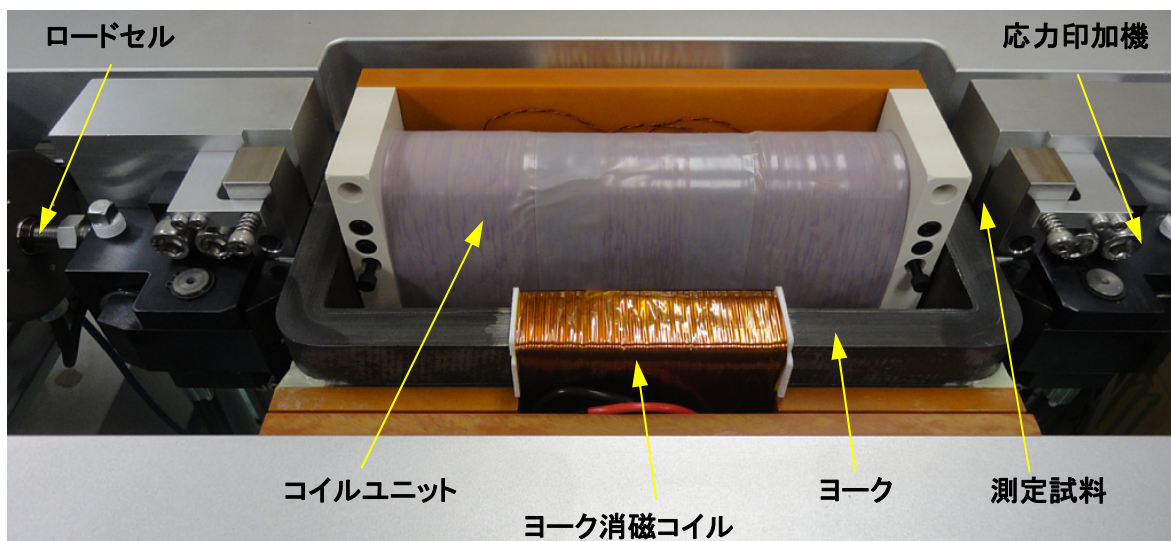


応力負荷型単板磁気試験器

S-SST-30・60Series

軟磁性材料の正確な交流磁気特性測定に

無応力下や引張・圧縮応力下の正確な一次元磁気特性を測定



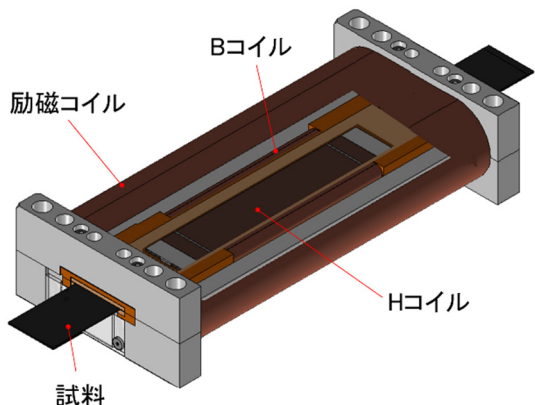
応力負荷型単板測定枠

特徴

- ・電磁鋼板長手方向へ応力印加機構を保有: $\pm 100\text{MPa}$ ($\pm 150\text{MPa}$ まで対応可 ※1)
- ・試料厚み: $0.2 \sim 0.5\text{mm}$
- ・磁束密度正弦波制御による交流磁気特性
- ・均一磁場での磁気特性測定: 励磁コイル中央に均一磁場領域
- ・B コイルの断面積(空隙補償量)を最小限に設計

※1: 試料厚みによる。

H コイル法を採用



H コイル法を採用

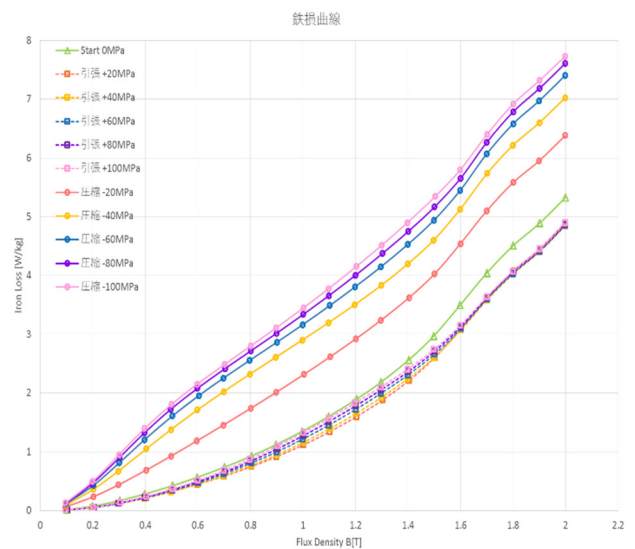
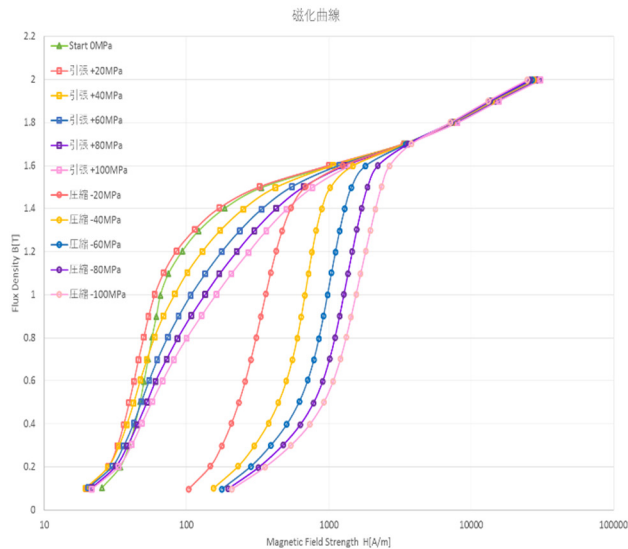
H コイルを 2 枚重ねてレイアウトできます。
(2H コイル法より電磁鋼板表面の磁界強度を近似し測定ができます。)



株式
会社

ブライテック

応力下磁化特性測定例 50A470 RD 50Hz



利用分野

- 無応力下や引張・圧縮応力下の正確な一次元磁気特性を測定
- 国際電気標準会議 (IEC) で標準化されたエプスタイン試験器 (IEC60404-2) や単板磁気特性試験器 (IEC60404-3) の上位機種として利用
- 電磁力応用機器に用いる電磁鋼板の鋼種選定や受入検査
- モータやトランスなどに電磁鋼板を使用する機器メーカー

仕様

項目	仕様
試料サイズ (S-SST-30)	幅 30mm × 長さ 320mm
試料サイズ (S-SST-60)	幅 60mm × 長さ 360mm
試料厚み	厚み 0.2~0.5mm
磁界強度検出方式	H コイル法 (励磁電流法も可能です。)
空隙補償	8 字型空隙補償コイル
応力印加方式	空気圧調整式
最大発生磁界	約 20,000A/m
応力印加範囲	±100MPa
試料クランプ	応力印加時の試料クランプは油圧式の自動クランプです。
測定周波数	10Hz~400Hz

本装置による、受託試験・受託測定を承ります。お気軽にお問い合わせ下さい。

(株)ブライテック

技術部 相原 E-mail: shigeru_aihara@btec-net.co.jp

〒870-0903 大分市大字海原 739 番地 3 TEL(097)574-7899 FAX(097)574-7830